



「生団連ニュースレター」は、国民の生活・生命を守るという使命を追求する生団連の取り組みに関する最新情報を、日頃ご支援いただいている皆様にお伝えしています。

平成27年11月号
国民生活産業・消費者団体連合会

食品廃棄削減イベント「もったいないゼロキャラバン」を実施

～食べ物の“もったいない”を楽しく学ぶイベントに約8,500人が参加～

普段何気なく捨てているかもしれない食べ物の“もったいない”について気づきを与え、生活者一人ひとりの意識と行動を変化させることによって家庭からの食品廃棄削減を目指した啓発イベントを開催しました。

イベントは「もったいないゼロキャラバン」と題し、世界食料デー月間である10月に都内のスーパーマーケット3店舗で計6日間行いました。10月3日・4日はイトーヨーカドー葛西店、17日・18日はライフ神田和泉町店、30日・31日はサミット成城店で開催したイベントには、合計で約8,500名の方にご参加いただきました。

今回のイベントは「食べ物のもったいないを楽しく学ぼう！」をテーマに、見る・聞く・触れる・考えるプログラムを実施してまいりました。例えば、1年間に1世帯から出される食品ロス量60kgを実

物の野菜を用いて展示したり、1年間に1人が出す食品ロス量25kgの重りを持って体感していただき、食べ物の“もったいない”について気づきを与えました。イベント参加者からは、「野菜の展示を実際に見て、こんなに捨ててしまっているのかと驚いた」「25キロを持ってみてこんなに捨てているのかと思った」などのお声をいただくことができ、有意義なイベントとなりました。

また、サミット成城店で実施したイベントは世田谷区との共催イベントとして、世田谷区内の食品廃棄の現状を伝えたり、野菜を美味しく食べきる試食会やレシピ配布を行い、非常に多くの方にご参加いただくことができました。

今後は実施の幅を広げ、企業や自治体のイベントに出向いたり、学校への出前授業なども実施し、食品廃棄削減に繋がればと考えます。

もったいないゼロキャラバンの様子



エネルギー問題対策委員会オープンセミナー開催

～2016年4月 電力小売り自由化に向けて～

10月23日(金)、エネルギー問題対策委員会では、来年4月から始まる電力小売り自由化など、エネルギー関連の動向を勉強するため、会員向けのオープンセミナーを開催いたしました。

今回は、まず国のエネルギー政策についてより理解を深めるため、経済産業省資源エネルギー庁の友澤様に、「長期エネルギー需給見通し」というタイトルで、ご講演をいただきました。



【講演】

「長期エネルギー需給見通しについて」

経済産業省
資源エネルギー庁
長官官房総合政策課
戦略企画室 係長
友澤 孝規 様



エネルギー政策の基本的視点である、「安全性・安定供給・経済効率性および環境適合(3E+1S)」の政策目標を同時達成させる中で、徹底した省エネルギー・再生可能エネルギーの導入や火力発電の効率化などを進めつつ、原発依存度を可能な限り低減させる等、長期的な施策の見通しについて解説いただきました。また、各エネルギー源の特徴や発電コストなどについても説明いただきました。参加者も熱心に耳を傾け、多くの質問も出て、大変有意義なセミナーとなりました。

定例勉強会 ～衆議院議員：柿沢未途 先生～

10月2日(金)、国際経済研究所との共催による定例勉強会を憲政記念館にて開催しました。今回は、衆議院議員の柿沢未途先生をお招きし、「日本の安全と国際情勢」というテーマで、柿沢先生の今後の構想を含めて、ご講演いただきました。

今般の安全保障関連法制の動向から見た昨今の政界の状況を、柿沢先生ご自身の体験からお話しいただきました。また、改革勢力を結集させ、「平成の大同団結運動」として「新しい国民政党をつくる」という志を持って政治活動に努めていくと熱弁されました。

参加者は熱心に耳を傾けており、質問も多く出て、また、柿沢先生に対する期待の声もあり、非常に有意義な勉強会となりました。



衆議院議員 柿沢未途 先生

生団連は清水信次会長(㈱ライフコーポレーション会長)の発案で設立、「国民の生活・生命を守る」ことを使命とする団体です。会員は500超の企業、業界団体、消費者団体から構成され、日本の直面する諸課題解決に向け生活者視点で取り組んでいます。

【お問合せ先】

国民生活産業・消費者団体連合会 清水(栄)／宮田 ☎:03-3662-5240 ✉:jimu@seidanren.jp
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル7階 URL:<http://www.seidanren.jp/>